

北陸新幹線(長野～金沢間)を支える

回転圧入鋼管杭 NSエコパイル®

日本の主要都市のほとんどは河川下流の沖積平野部に発達しています。沖積層は、軟弱地盤であることが多く、建築物はもとより鉄軌道を建設する際にも、強固な地盤に到達する杭によって構造物を支持する必要があります。写真のように在来線や居住区に近接した箇所で施工する際には、低騒音・低振動、周辺地盤へ影響を与えないこと等多くの課題が与えられます。「NSエコパイル®」はそれらの問題点をクリアすると共に、高支持力、高耐久性、低コスト、短工期を実現し、北陸新幹線(長野～金沢間)の開通を支えてきました。



■北陸新幹線



狭隘な現場での施工が可能。
高架下や架空線下等の空頭制限付きの現場にも対応。

北陸新幹線をはじめ、九州新幹線、民営鉄道でもNSエコパイル工法が採用されています。



NSエコパイル

【エコパイル工法の5つのメリット】

- ①先端羽根の推進力により地中に貫入。大きな垂直・引抜支持力を発揮
- ②地下水や土壌汚染の心配もない低騒音・低振動。残土もなく、周辺交通への影響が少ない仮設杭としての利用可能
- ③斜杭施工も可能。基礎ボリュームを減らしコストダウン
- ④地盤を緩めず、近接構造物があっても安心
- ⑤鉄道分野で豊富な実績

■九州新幹線



■民営鉄道



NSエコパイル工法協会

■事務局
新日鉄住金エンジニアリング株式会社
建築・鋼構造事業部
〒141-8604 東京都品川区大崎一丁目5番1号 大崎センタービル

TEL : 0120-75-7610
<https://www.nsec-steelstructures.jp/>